

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名	女性診療科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院1日目 (手術前日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術、入院生活について理解しましょう。 転倒の危険性と予防の方法について理解しましょう。 手術に必要な物品を準備し、手術に向けて心身の準備をしましょう。 麻酔について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈拍、血圧測定を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服されている方は入院時に7日分持参してください。医師・薬剤師が確認し、内服継続するかどうか確認します。 抗凝固剤・抗血小板薬は指示されたとおり中止します。 15時に下剤 (マグコロールP) を内服します。 夕食後に、浣腸を行います。 眠れない時には、睡眠薬をお渡しします。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 処置室で診察を行います。診察時に膀胱内の残尿測定、尿意の検査を行います。 採血を行います。 麻酔科受診があります。麻酔科の問診票を記入し、受診時にお持ちください。 オリーブ油でお臍の掃除と、手術部位の不要な毛の処理を行います。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 午前手術の場合：21時以降は飲食が出来ません。 午後手術の場合：21時以降食事は出来ませんが、水分のみ明日の朝8時まで飲むことが出来ます。(水とお茶のみとなります。)
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 処置後、シャワーに入ってください。 爪は短く切り、ネイルをされている方は必ず外しておいてください。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についてのオリエンテーションを行います。 主治医から手術についての説明があります。 手術に必要なものを準備していただきます。 <ul style="list-style-type: none"> ①浴衣 ②バスタオル ③T字帯 ④腹帯1枚 ⑤大きめのナプキン1個 ⑥弾性ストッキング *①～⑤はご自身で準備をお願いいたします。 ⑥は入院後看護師がサイズを図り、お渡しします。 手術室の入室時間が決まりましたら、手術に向かう時、浴衣、弾性ストッキングを着用していきます。その際、肌着は脱いで、浴衣、下着、弾性ストッキングを着用していきます。 手術までの流れと術後の予定について患者パスシートに沿って説明をいたします。 転倒防止についての説明をいたします。 不明な点や不安に思うことなどがございましたらいつでもお話し下さい。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.2)

氏名	
----	--

診療科名	女性診療科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院2日目：手術当日(手術前)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 手術を受ける準備をしましょう
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 入室前に体温、脈拍、血圧測定を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 当日朝の内服は医師の指示に従ってください。 • 手術が午後になる場合、脱水を予防するため術前に点滴をする場合があります。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 起床後に浣腸をします。 • 弾性ストッキングを履き、浴衣に着替えてお待ち下さい。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 手術直前にお手洗いを済ませてください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 起床後は食事、水分全て禁止です。 (手術が午後の場合、朝8時まで水は飲むことができます。)
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • 手術前に歯磨き・洗面を行いましょう。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 手術室に向かう時、ショーツ、浴衣、弾性ストッキングを着用してください。 • 時計、入れ歯、指輪、眼鏡など体から外せるものは全て外してください。 • 貴重品は金庫に入れてください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.3)

氏名	
----	--

診療科名	女性診療科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院2日目 手術当日(手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 痛みや吐き気など苦痛がある場合は我慢せず、医師や看護師に伝えましょう。 • 手術当日はベッドの上で安静にして創部の安静を保ちましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 吐き気、お腹の痛み、出血、発熱がないか確認します。 • 体温、血圧、脈拍を測ります。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 手術当日は内服薬全てが中止になります。 • 手術後、水分補給の点滴と抗生物質の点滴を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 手術後は酸素マスクをつけます。 • 両足に血栓予防の機械を装着します。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 排便時はベッドの上で便器を使用します。 • 尿の管が入ってきます。違和感が強いときは看護師にお伝え下さい。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 手術後はベッドで戻ります。 • 手術当日はベッド上安静となります。 • 寝返りは看護師がお手伝いしますのでお知らせください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 手術当日は食事・水分を摂ることができません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • 洗面は看護師がお手伝いして行います。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 痛みや吐き気がある場合はお薬が使用できますので、我慢せず看護師にお知らせください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.4)

氏名		診療科名	女性診療科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院3日目 (手術後1日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 痛みや苦痛がある場合は我慢せず、医師や看護師に伝えましょう。 • 尿の管を抜き、排尿があることを確認しましょう。 • 看護師とともに、トイレまで歩行しましょう。 • 転倒・転落予防について理解し、安全に歩きましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 検温を行います。 • 痛みや吐き気の有無、お腹の動きを確認します。 • 出血・発熱がないか確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 食事がとれていれば点滴が終了になります。 • 抗生剤の点滴を朝・昼・夕に行います。
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 起床後に採血を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 弾性ストッキングは退院まで着用となります。 • 足の機械は歩けるようになったら外します。 • お臍部分にあるガーゼを看護師が外し確認を行います。 • 創部の入っているガーゼ(腔ガーゼ)を医師が抜きます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 看護師と共にトイレまで歩き、トイレで排泄ができます。歩行が可能となったら尿管は抜きます。手術後3日目まで、尿をカップで測定してください。 ※排便時に力んでしまうと出血を助長する可能性があるため、整腸剤を処方することがあります。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 初回の歩行は転倒転落防止のため、看護師と一緒に歩きます。 • めまいやふらつきがなければ一人で病棟内を歩行できます。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 腸の動きや吐き気などを観察し、問題なければ朝から飲水が可能となります。 • 昼食より食事が開始となります。昼食は五分粥、夕食は全粥となります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • 蒸しタオルで体拭きを行います。 • 点滴などの管がありますので看護師がお手伝いいたします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 吐き気やお腹の痛みがある時は看護師をお呼びください。 • 創部の出血や痛みを感じる時には、看護師にお伝え下さい。 • 点滴や尿の管が入っているため、転びやすくなっています。ふらつく場合は看護師が付き添いますのでお呼びください。 • 残尿感がある、排尿時に痛みがある、尿の色が赤い、1回の尿量が少ないなどの症状がある時には、看護師にお伝えください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.5)

氏名	
----	--

診療科名	女性診療科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院後4日目 (術後2日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや苦痛がある場合は我慢せず、医師や看護師に伝えましょう。 起き上がり、活動時間を増やしましょう。 腹圧をかけすぎないように注意しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 創部からの出血がないかを確認します。 痛みや吐き気の有無、お腹の動きを確認します。 尿の状態 (色・排泄量・性状・回数) を確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 痛みなどの症状に合わせて薬を使用できます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。尿をカップで測定してください。 術後、便が2日出ていない場合は緩下剤の坐薬や内服を使用します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 術後1日目に歩行可能となっていれば制限はありません。 術後1日目に歩行できなかった方は、看護師と一緒に歩行します。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。朝から主食が米飯になります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 蒸しタオルで体拭きを行います。 体調がよければ、シャワー浴も可能です。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気やお腹の痛みがある時は看護師をお呼びください。 残尿感がある、排尿時に痛みがある、尿の色が赤い、1回の尿量が少ないなどの症状がある時には、看護師にお伝えください。 創部に影響がありますので、腹圧がかかるような動作 (重い物を持つ・力む等) は避けましょう。 歩行時ふらつく場合は、看護師が付き添いますので、遠慮なくお呼びください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術 患者さんパスシート (No.6)

氏名		診療科名	女性診療科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院後5日目（術後3日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 痛みや苦痛がある場合は我慢せず、医師や看護師に伝えましょう。 • 活動する時間を増やしましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 尿の状態（色・性状・排泄量・回数）を確認します。 • お腹の痛みの有無を確認します。 • お腹の動きと排便があるかを確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 痛みなどの症状に合わせて薬を使用できます。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 排尿後に膀胱内の尿の測定を行い、残尿の量を測定します。 • お声かけするので、事前にお手洗いをお済ませください。 • 残尿測定前の尿量も計測してください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。尿をカップで測定してください。 • 術後排便がない方は看護師にお知らせください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • シャワー浴が可能となります。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • お腹の痛みがある時は薬を使用できますので、看護師をお呼びください。 • 残尿感がある、排尿時に痛みがある、尿の色が赤い、1回の尿量が少ないなどの症状がある時には、看護師にお伝えください。 • 腹圧がかかるような行動(重い物を持つ・力む等)は創部に影響がありますので注意して活動を行いましょ <p>※メッシュを入れた場合は、固定に数か月かかるので注意しましょう。</p>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下骨盤臓器脱手術

患者さんパスシート (No.7)

氏名	
----	--

診療科名	女性診療科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院後 6~7 日目 (術後 4 日目~退院日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に院内を歩行しましょう。 退院後の生活上の注意事項について理解しましょう。 痛みがある場合には、痛み止めを調節して内服しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 痛みの有無を確認します。 お腹の動きと排便があるかを確認します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 痛みなどの症状に合わせて薬を使用できます。 医師と相談の上、内服の方法や量を相談します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術後 4 日目の起床後に採血があります。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 退院診察があります。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 尿カップでの尿量測定は終了となります。 尿や便の回数は引き続きお聞きします。 術後排便のない方は看護師へお知らせください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴が可能です。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 不明な点や不安に思うことがありましたらお話し下さい。 退院後の外来診察日について説明をします。 保険などの書類は退院日に本館 1 階中央受付 A に提出して下さい。 ただし、文章受付窓口は日曜・祝日は受付できません。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

退院後の生活について

- ① 退院後は家庭内での生活は普段通りに送ることができますが、次回の外来までは自転車、運動などで、カんだり、腹圧のかかる動作は控えましょう。
- ② 食事は特に制限はありませんが、暴飲暴食は避け、規則正しくバランスのとれた食事を心がけましょう。
- ③ 傷に貼っているテープは、次第に剥がれてくるので無理に剥がさないようにしましょう。シャワー浴の時は傷を強くこすらずに、泡を立ててやさしくなでるように洗いましょう。
※退院後は次回外来までは、感染予防のためシャワー浴のみになります。
外来時の状態を診て、医師より湯船に入っているかの許可がでます。
- ④ 手術後は腸の動きが鈍くなり便秘になりやすいため、適度な運動を行い繊維質の物を多く取るようにしましょう。
- ⑤ 性生活は次回外来までは禁止です。受診時に医師に確認しましょう。
- ⑥ 内服薬は入院中と同じように内服してください。退院後に始まる薬がある場合は退院時にお伝えします。

* 緊急時の対応 *

- 38度以上の熱が出る
- 強い腹痛がある
- お腹が張って吐き気が強い
- 通常の生理以上の出血がつづく

上記のような症状がある時は早めに受診してください。
不明な点等がありましたら、医師・看護師にご相談ください。

連絡先

日本医科大学付属病院（代表） 03-3822-2131
女性診療科外来（内線） 3311、3312